



2020-2021 主題

国際会長(IP) : Jacob Kristensen (デンマーク)

主 題 “VALUES, EXTENSION and LEADERSHIP”

「価値観、エクステンション、リーダーシップ」

スローガン “TRUST IN THE OF LIFE” 「命の川を信じよう」

アジア太平洋地域会長(AP) : David Lua (シンガポール)

“Make a difference” 「変化をもたらそう」

東日本区理事(RD) : 板倉 哲也 “Let's enjoy Changes.”

「変化をたのしもう！」

湘南・沖縄部長(DG) : 古田 和彦 「クラブを超えてワイズ間の交流を図り、共に YMCA に使えよう」

つるみクラブ会長 : 久保 勝昭 “良きつながりを持って”心ひとつに

「無理のない奉仕活動を」



コロナ禍とうたごえ広場

横浜つるみワイズメンズクラブ会長 久保 勝昭

2020年2月を最後に生麦ケアプラザのうたごえ広場も開催されていない。本当に寂しい限りである。つるみワイズメンズクラブのメンバーの殆どの人はこの広場から入会した人達である。うたごえの参加はもちろん、客席の設営や終了後の座席、コップのかたづけも長年にわたってやってきた。その事も出来ないのは何か活動の一端が削がれた感じがあり、精神的にもやり切れない気持ちである。自分もギターで演奏の一部を担っているだけに、練習も余りやる気もおこらない。しかし、確かにこの広場は三密のさえたるものである。再開にあたっては三密を回避する対策を充分実施したうえでの開催が望まれる。様々な場面が考えられるが人が多いほどリスクは高まるので実施場所のキャパを考慮した人数制限は不可欠であるように思う。うたごえ、という事はある程度大きな声を出してやらないと反って健康に良くないし、実施している意味がないと考える。こうなるとマスクをつけても苦しくない、また唾が飛ばない、飛んでも下へ落ちる、といったような特殊なマスクが必要になってくる筈である。空気感染は起きていないと思うが、換気が行われていない閉鎖された空間内ではリスクは高まると思うが、このイベントで窓を開けたまま、ある程度声を出せる環境にあるのか充分観察す必要がある。将来、再開できることを信じ、これからどんな曲を選択するか、今までの反省を含め考えてみる。

以前にアンケートとった事がある。今回も開催のお許しが出るまえにその準備が出来たらと考えている。今まで休憩をいれて2時間、26曲を唄ってきた。また作曲された年代、経緯、歌手の近況などはインターネットで調べ合間に話してきた。今後はもう少しグレードアップし、歌い方、曲の内容など、曲数をへらしトークに時間を掛けたいと思っている。期待はかなり高まっているが、いつ再開出来るのか“神のみぞ知る”になるかも知れないが、写真にあるように早く以前のように戻りたいと“祈る”ばかりである。



《生麦うたごえ広場》

《歌えるマスク》

東京混声合唱団



ワイズメンズクラブ国際協会 東日本区
湘南・沖縄部 第23回部大会

日 時：2020年10月3日(土) 15:00~17:00

場 所：湘南とつか YMCA

クラブ出席者：久保、吉本、松井、中村
 《プログラム》

第一部 開会礼拝 15:00~15:15
 司会：瀬戸敏孝(横浜とつか)

黙 禱

聖書 ローマの信徒への手紙 8章 26、28節

「同様に、“霊”も弱いわたしたちを助けてくださいます。
 わたしたちはどう祈るべきかを知りませんが、“霊”自らが、言葉
 に表せないうめきをもって執り成してくださるからです。
 神を愛する者たち、つまり、御計画に従って召された者たちには、
 万事が益となるように共に働くということ、わたしたちは知っ
 ています。」

奨励 「万事が益となるように」

祈 禱 日本キリスト教団 田園都築教会
 相賀昇牧師(横浜つづき)

献 金 「COVID-19 禍 留学生・専門学校生のために」
 献金感謝：古賀健一郎(横浜)

黙 禱

第二部 部会 15:15~15:45
 司会：部署記 伊藤誠彦

開会点鐘 湘南・沖縄部部長 古田和彦
 ワイズの信条 一同
 出席者紹介 湘南・沖縄部部長 古田和彦
 部長挨拶・報告 湘南・沖縄部部長 古田和彦
 ご挨拶 横浜YMCA 総主事 佐竹 博
 東日本区直前理事 山田敏明

アピタ・エクステンション委員会委員長 辻 剛 活動報告
 つながりマスク(7/7-300枚・9/30-700枚)を
 YMCAs 関連、横浜寿町、北海道、宮城県山元町へ
 各クラブ会長 (横浜 90周年)
 (金沢八景、横浜つづき 15周年)
 第24回 東日本区大会ホストの甲府21クラブ
 2021年6月12日(土)~13日(日)開催予告

写真撮影後 休憩

第三部 記念講演 15:55~16:55
 司会：部署記 伊藤誠彦

「環境問題を考える」 講師：鈴木弥也子氏
 講師プロフィール
 ○ 明治学院大学 4年在学

- 横須賀 YMCA キャンプリーダー
- アジア・太平洋 YMCA 同盟 (APAY) 環境問題
 ユースグループに日本代表として参加
- 「FFF (Fridays For Future) 横須賀」設立メンバー
 (2020年2月)

※FFF (Fridays For Future (未来のための金曜日))とは、
 スエーデンのグレタ・トゥーンベリさんが毎週金曜日に学
 校を休んで地球温暖化対策のための活動をしたことによ
 り名付けられました※

- 横須賀石炭火力発電所(久里浜) 建設中止を、
 小泉環境大臣にアピール
- 日本の「グレタ世代」の若者の一人
 〈概要〉

「私たちは気候変動を止められる最後の世代」
 私達が求めること「①1.5度目標の達成と・②早急な対策の
 実施・③公正な政策決定のプロセス」
 若者の意見を尊重し、政治に若者の声を反映して欲しいと
 署名活動をしている。気候変動を止めるために、今日から出
 来ることとして、再エネ電力会社への切り替え「パワーシ
 フト」で検索ウェブサイトから電力会社を選ぶ「ネット
 または電話で申し込む(契約中の電力会社の解約手続きは不要)
 気候危機や石炭依存の問題について声を上げる人が少ないか
 ら、「今すぐ」「あなた自身が」行動しなければ、問題は永遠
 に解決されない。私たちは気候変動を変えられる「世界気候
 アクション」今でしょ!!と掛け合いながら活動中。



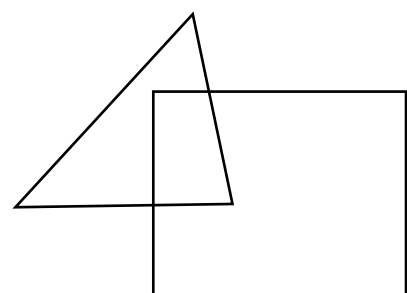
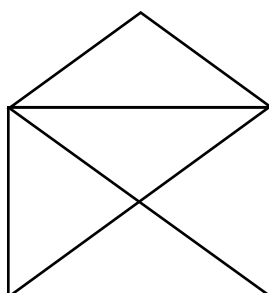
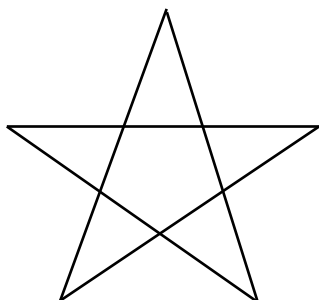
〈三密をさけ着席のまま撮影〉

頭 の 体 操

脳トレーニングで、頭活き活きにしましょう。
 空間認知能力と思考能力を、トレーニングする事で脳を活発に働かせる為には、
 頭を使う事が一番大切です。

頭の体操で若々しい脳を、手に入れましょう。
 一筆書きは、図の全体を見て、何処をなぞるか考え、線を引く事で、
 脳の様々な部分を刺激。物事を客観的に見るための能力を鍛えます。

同じ線を2回通ることなく図形を一筆で書きましょう。





～ YMCA 記念日報告 ～

10/11（日）に YMCA 記念日全体研修が行われました。新型コロナウイルス感染症の影響で「新しい生活様式」に沿って、一つの会場に集まるのではなく、自宅に近い YMCA に集まる分散集合して、少人数で集まり、MEET を活用したオンライン研修が行われました。各部からの事例報告から、今置かれている現状の中で、YMCA が社会に発信すべきことを共に学ぶことが出来ました。グループワークの意見としては、何でも自粛するのではなく、どうすればできるのかを考える意見が多く、みんなで前を向いていけるように話し合うことが出来ました。

今、ワイズとしての活動がままならない中で、何か一緒にできることを考えていければと思いました。

鶴見中央 YMCA 島田 徹

～ のみの市 開催いたしました ～

☆献品ありがとうございました！☆



つるみ保育園では、10月11日（日）に ZOOM での抽選会を行ないました。抽選会には、抽選券を買ってくださった7組の親子が参加してくれました。景品は図書カードやクオカード、パイナップルでした。パソコンの画面上からも当選した子どもたちが喜ぶ様子が伝わり、楽しいひと時でした。

抽選会を皮切りに毎週金曜日の夕方に、種類ごとに、のみの市を開催しています。今年度は密を避けるためにお迎えの前に保護者の方だけで寄っていただくようにしました。絵本や衣類、おもちゃが人気でした。来週は、雑貨を出品いたします。10/23までで、約3万円の売り上げがありました。のみの市は引き続き11月開催いたします。売り上げは国際・地域協力募金に充てさせていただきます。皆様からの献品本当にありがとうございました！

横浜 YMCA 福祉会
YMCA つるみ保育園 田辺 朋美

☆ ツルのひとこと ☆

「18歳と81歳の違い」

- ・道路を暴走するのが18歳、逆走するのが81歳
- ・心がもろいのが18歳、骨がもろいのが81歳
- ・偏差値が気になるのが18歳、血糖値が気になるのが81歳
- ・東京オリンピックに出たいと思うのが18歳、東京オリンピックまで生きて欲しいと思うのが81歳
- ・「嵐」といって松本潤を思い出すのが18歳、鞍馬天狗の嵐寛寿郎を思い出すのが81歳
- ・面白いことをSNSに貼るのが18歳、面白いことを冷蔵庫にはるのが81歳
- ・ゲームを楽しむのが18歳、人生と花鳥風月を楽しむのが81歳
- ・将来のためにお金を貯めるのが18歳、好きなことに貯めたお金を使えるのが81歳
- ・勉強や仕事があるのが18歳、テストも研修もない毎日が日曜の81歳
- ・人生につまずくのが18歳、小石につまずくのが81歳
- ・聞く気がないのが18歳、聞こえてないのが81歳。
- ・知らないことが多いのが18歳、忘れたことが多いのが81歳
- ・自動車の免許が取れるのが18歳、自信がなくなり返納するのが81歳
- ・筋肉が張るのが18歳、筋肉に何かを張るのが81歳

10月定例会プログラム

日 時：2020年10月9日（金）18:00～20:00
 場 所：横浜市鶴見中央地域ケアプラザ 多目的ホール
 出席者：久保、島田、久米、駒井、中村、松井、吉本、渡邊
 欠席者：新改
 ビジター：山中奈子（リモート参加）
 司 会：渡邊光枝 ピアノ：吉本正子
 開会点鐘及び挨拶・・・・・・・・久保会長
 ワイズソング・ワイズの信条・・・・・・・・全 員
 ご挨拶：・・・・・・・・鶴見中央 YMCA 所長 島田徹

「報告事項」

- ・第1回 エクステンション委員会：
 9/30(水) 11:00～12:30 横浜中央 YMCA Y
- ・第1回 ボランティア・市民活動団体分科会
 9/17(木) 13:30～15:00 鶴見区社会福祉協議会

「YMCA」

- ・つるみ保育園バザー10/11 実施（リモート）
- ・ポジティブネット募金
- ・チャリティーラン

「審議事項」

- ・12月例会について

「連絡事項」

- ・次回例会 11/13（金）18:00～20:00
 卓話者：佐藤節子（厚木ワイズメンズクラブ）

閉会点鐘・・・・・・・・・・・・・・・・久保会長

2020年10月例会データ

		10月出席者数		出席率
メンバー	9名	メンバー	8名	89%
		ビジター	1名	
		ゲスト	0名	
計	9名	合計	9名	

<役員会>

10/31(土) 13:30～17:00

出席者：久保会長、久米、中村

議 題

- 11月の例会について
- ブリテンについて
- その他

今後の予定

11月13日（金）つるみクラブ例会